

うたごえ喫茶

ソングブック 828

正誤表・表記の追加

お詫び

音楽センターの「うた・うた・うた」シリーズは、うたごえ喫茶ソングブック828（以下「828」という）として4年ぶりに大幅に改訂いたしました。発行後、誤字、脱字などの校正漏れが見つかりました。利用に際してご不便をおかけいたしております事を、深くお詫び申し上げます。

ここに、正誤表を作成致しましたので、お手数ながら、お手元のソングブックの修正をお願いいたします。

1. うたごえ喫茶、うたう会等でまとめて購入されましたグループ・サークルには代表者（うたごえリーダー）の方にこの正誤表をお送りいたしますので、うたごえ喫茶、うたう会で当該曲を歌う際に一言添えて下さい。
2. この正誤表は音楽センターホームページでもダウンロードが出来ます。
個人購入のお客様には、インターネット経由でこの正誤表を入手して下さい。

なお、当正誤表は、歌詞の誤字・脱字についての訂正に加えて、曲名、作者名の表記違いの訂正、及び、曲についての追記事項も記載しております。

また、一部の曲名、歌詞（旧かなづかいなど）については、歌いやすいように改めさせていただいております。

ご理解を頂きます様、お願い申し上げます。

2012年6月

株式会社音楽センター

うたごえ喫茶ネットワーク ソングブック編集チーム

目 次

歌詞の正誤表	P3
索引の訂正	P12
曲名の訂正	P12
カテゴリーの訂正	P12
作者の訂正	P13
追記事項	P15
補足説明	P16

歌詞の正誤表

頁	曲名	位置	正	誤
12	あじさいの花	2、3番5行目	一つは小さいけど	一つは小さい <u>けれど</u>
		1番6行目	転が <u>せて</u>	転がして
16	おいらの空は鉄板だ	3番4行目	ネオンがまぶしく光る <u>よ</u>	ネオンがまぶしく光る
17	おくりもの	3番5行目	太陽の光まぶして	太陽の光まぶしく <u>て</u>
18	俺たちのシルクロード	2番1行目	水色の <u>とき</u> には	水色のときは
19	かけがえのない人生を	2番2行目	負けぬ <u>け</u> だかさ <u>で</u>	負けぬ <u>け</u> だかさ
21	君の眸が	2番5行目	明日を信じて	明日を信じ
28	自由なる大地へ	1番4行目	自由の <u>地</u> をめぐそう	自由の <u>地</u> めぐそう
29	すばらしき明日のために	繰り返し2行目	すばらしい明日の <u>ため</u> に	すばらしい明日の <u>ため</u>
33	たんぼぼ	3番最終行	※(くりかえし2回)	※(くりかえし)
36	人間の歌	3番8行目	私ほうたう <u>自由</u> の歌	私ほうたう 人生の歌
		最後追加	私ほうたう 人生の歌 共にうたおう 人間の歌 共にうたおう 人間の歌	
37	ハイタッチ	3番最後	※最後の4行をくりかえし	
42	町	3番3行目～	※人はみな旅人～この町で	人はみな旅人～この町で
		3番5行目の後	※くりかえし	
44	三池の主婦の子守り歌	3番1行目	燃えろ三池の火の柱	燃える三池の火の柱
44	未来をかけて	2番5行目	※(くりかえし) <u>2回</u>	※(くりかえし)
53	アンジェラスの鐘	1番7行目	アンジェラスの鐘 <u>よ</u>	アン <u>ジ</u> エラスの鐘 <u>よ</u>
54	いぬふぐり	1番3行目	息をはずませ <u>て</u> のぼった	息をはずませ <u>の</u> ぼった
55	折り鶴	1番12行目	☆はばたけ折り鶴	はばたけ折り鶴
		2番最終行	☆(くりかえし2回)	

頁	曲名	位置	正	誤
56	君死にたもうことなかれ	1番8行目	二十四までを育てしや	二十四までも育てしや
58	憲法九条五月晴れ	3番最終行追加	憲法九条五月晴れ	
59	ぞうれっしゃよはしれ	2番最後	※くりかえし <u>2回</u>	
59	その手の中に	2番10行目	何を手に入れるというのだ ろうか	私にできることは今うたうこと
61	長崎の鐘	4番4行目	気高く白きマリア様	気高く清きマリア様
61	軟弱もの	4番2行目	ならないとしたら	ならいとしたら
72	明日があるさ	1番4行目	今日も待ちぼうけ	今日もまちぼうけ
		1番5行目	明日がある	明白がある
72	明日は咲こう花咲こう	1番4行目	※はじめひとつの ～花咲こう	はじめひとつの ～花咲こう
		2番の後	(間奏) ※くりかえし 明日は咲こう花咲こう	73ページ 3番削除
77	おさななじみ	8番4行目	かおるレモンの味だ <u>っ</u> け	かおるレモンの味だった
78	女ひとり	1番3行目	結城に	結城の
		2番1行目	梅尾	梅野
81	鐘の鳴る丘 (とんがり帽子)	1番5行目	風がそよそよ丘の家	風がそよそ丘の家
		2番5行目	元気でいろよ <u>と</u> いう声よ	元気でいろよ言う声よ
83	北国の春	1番5行目	わからないだと	わからないだろうと
97	十二の誕生日に	1番4行目	海にとけてく	海にとけてく
98	知床旅情	3番5行目	白いカモメを	白いカモメよ
99	鈴懸の径	第1節最終行	第1節をくりかえし	
		第3節最終行	“鈴懸の径”を追加	
99	素敵なランデヴー	1番11行目	ランラン ランデヴー	ランラン ランデブー
105	武田節	1番3行目	おのおの馬は	おのおの馬を
105	旅人よ	1番3行目	おききはるかな	おおきはるかな

頁	曲名	位置	正	誤
106	竹馬の友	3番4行目	だけどもう帰らぬあいつ	だけどもう帰らぬあい
109	東京行進曲	4番3行目	いっそ小田急で逃げましょか	いっそ小田急で逃げましょ <u>う</u> か
112	夏の思い出	2番7行目	まなこ <u>つ</u> ぶれば懐かしい	まなことずれば懐かしい
115	白銀は招くよ	1番1行目	※処女雪ひかるひかる (以下8行目までをくくる)	
		最終行追加	※くりかえし ヤア 山はおしゃべりな恋人 ヤアーヤーヤッホー 恋人だよ	
116	花の街	3番2行目	街の角で	まちの窓で
117	波浮の港	2番1行目	船もせかれりゃ	船もせかせりゃ
118	浜辺の歌	3番3行目	癒(い) <u>え</u> て	癒(い) て
128	夜明けのメロディ	2番3行目	歓 <u>び</u> も	歓びも
131	若い二人	3番2行目	ぼくにはぼくの <u>道</u> がある	ぼくにはぼくの歌がある
133	あそび虫のうた	1番1行目	ぼく <u>ら</u> のからだの	ぼくのからだの
143	およげ!たいやきくん	2番14行目	ぼくを釣 <u>り</u> あげ	ぼくを釣あげ
147	北風小僧の寒太郎	1番2行目	今年も町までや <u>っ</u> てきた	今年も町までや <u>っ</u> てきた
		各5行目	(冬で) <u>ご</u> ざんす	(冬で) <u>ご</u> ざんす
150	こもりうた	3番4行目	おやおや母 <u>さ</u> ん	おやおや母 <u>き</u> ん
155	世界がひとつになるまで	2番10行目	いつでも	いつまで
162	ともだち讃歌	2番1行目	ロビンフ <u>ッ</u> ド	ロビンフット
162	ジョンブラウン	3番3行目	自由と <u>解</u> 放の	自由と開放の
163	TOMORROW	2番3行目	<u>真</u> 実(ほんとう)の気持ち	本当の気持ち
164	ドレミの歌	1節5行目	※(くりかえし) 削除	
		2節6行目	ソドラシドレ <u>ド</u>	ソドラシドレ
165	にんげんっていいな	各3行目	夕焼け小焼 <u>け</u> でまた明日	夕焼け小焼 <u>け</u> で <u>で</u> また明日

頁	曲名	位置	正	誤
166	はじめのいっぽ!	1番2行目	朝がおとずれたよと	朝がおとずれたとよ
167	春の唄	2番4行目	かごにあふれた 春の色	かごにあふれ 春の色
167	ひょっこりひょうたん島	10行目	苦しいこともあるだろさ	苦しいことがあるだろさ
169	冬の夜	2番1行目	囲炉裏のはたに	囲炉裏のはたで
171	牧場の朝	2番1行目	もう起き出した	もう起出した
171	待ちぼうけ	2番1行目	待ちぼうけ	待ぼうけ
171	真赤な秋	各5行目	真赤なほっぺたの	まっかなほっぺたの
172	鞠と殿さま	1番5行目	表の通りへ	表の通り
173	虫のこえ	1番3行目	鳴き出した	鳴き出して
		1番4行目	りいりん	りいりん
175	森のくまさん	3番1・2行目	ところがくまさんが あとからついてくる	ところがあとから くまさんがついてくる
179	エーデルワイスの歌	1番1行目	雪は消えねど	雪は帰えねど
		3番2行目	葉づえの露に	葉づえの露に
179	岳人の歌	2番2行目	あの黒百合の花を	黒百合の花を
182	坊がつる讃歌	9番2行目	平治(ひじ)に	平治(へいじ)に
184	山の子の歌	各1行目	各「歌声が」「雨が降り」「雲が去り」繰り返し	
		1番3行目	山びこの歌	山にこの歌
		3番3行目	山鳩の	山鳩と
		3番4行目	兄と妹	兄と妹と
185	山の友よ	2番6行目	友の写真に	友に写真に
		5番1行目	春山に	春山を
		5番2行目	いったっけ	やったっけ
187	赤い花白い花	1・2番1・3行	あげよ	あげよう
188	或る日突然	1番4行目	私にはわかっていたの	私にはわかってたの
189	いい湯だな	最初に追加	ババンババンバンバン・・・	

頁	曲名	位置	正	誤
189	いちご白書をもう一度	最後に追加	二人だけのメモリー どこかでもう一度	
191	襟裳岬	1番5行目	悩んでいるうち	悩んでいる <u>うち</u> に
		3番7行目	身構えながら	身構え <u>し</u> ながら
192	思い出の渚	1節目の後	(間奏)	(追加)
193	帰らざる日のために	1番11行目	☆涙は心の汗だ～今日のために(までをくくる)	
		最終行追加	燃えてる夢を命を 残らず使ってみようよ 二度と戻らない 今日のために ☆(くりかえし)	
196	君の祖国を	3番4行目	私の命が終 <u>わ</u> るとも	私の命が終るとも
199	さとうきび畑	6番3行目	抱かれた夢を <u>見</u> た	抱かれた夢を見る
200	さらば青春	1番6行目	抱き込むように流れてく	抱き込むように流れて <u>行</u> く
		2番6行目	獲物探して駆けて行く	獲物 <u>を</u> 探して駆けて行く
201	四季の歌	最終行に追加	ラララララ・・	
202	島人ぬ宝	3番3行目	トゥ <u>バ</u> ラーマも	トゥパラーマも
204	青春時代	2番4行目	愛に悲しむひとになる	愛を悲しむひとになる
205	千の風になって	1番1～3行目	☆繰り返しマーク付加	
		3番1行目追加	☆くりかえし 死んでなんかいません	
207	翼をください	1番5行目	※この大空～翼はためかせ(「行きたい」は繰り返しの対象外)	
		2番最後に追加	行きたい	
213	花(川は流れて)	3番最終行の後追加	泣きなさい 笑いなさい いついつまでも いついつまでも 花をつかもうよ	
213	花嫁	2番5行目	恋が結 <u>ば</u> れる	恋が結ばれる

頁	曲名	位置	正	誤
217	若者たち	3番2・3行目	最後に繰り返し	
219	大島節	2番1行目	<u>ハア</u> ー	アー
222	斎太郎節	4番2行目	一目 <u>眺め</u>	目の下に
223	島原の子守唄	2番6行目	黄金飯 <u>ばよ</u>	黄金飯だよ
		2番7行目	誰が <u>くれた</u>	誰がつけた
		2番8行目	つ <u>ば</u> つけたなら 赤 <u>つ</u> たかろう	つ <u>ば</u> つけたら 赤 <u>つ</u> たろう
223	ソーラン節	2番4行目	見 <u>せ</u> たいものは	見 <u>せ</u> たものは
226	ちゃつきり節	3番2行目	行か <u>ず</u> かや	行か <u>ず</u> か
226	中国地方の子守唄	1・2番1行目	ねんねこ <u>さ</u> っしやりませ	ねんねこ <u>し</u> ゃっしやりませ
229	最上川の舟歌	1節3行目	「行(え)ぐ <u>わ</u> げ」の箇所は、 「行(え)ぐ <u>さ</u> げ」と歌う場合もあります。	
		1節5行目	ア よい <u>し</u> よ こら <u>さ</u> の <u>さ</u>	よい <u>し</u> よ こら <u>さ</u> の <u>さ</u>
		1節7行目	※え～や～え～や～え～	え～や～え～や～え～
		2節1行目	基点(ごてん)	<u>御</u> 殿
		2節2行目追加	ア よい <u>し</u> よ こら <u>さ</u> の <u>さ</u>	
		2節最後追加	※(くりかえし)	
		3節2行目追加	ア よい <u>し</u> よ こら <u>さ</u> の <u>さ</u>	
		3節最後追加	※(くりかえし)	
229	八木節	5番2行目	着 <u>込</u> み <u>を</u> 着 <u>け</u> し	着 <u>込</u> み <u>を</u> 着 <u>し</u>
230	愛のメロディ	1番5行目	あのメロ <u>ディ</u> <u>を</u>	あのメロ <u>ディ</u>
234	一週間	1番6行目	テュリ <u>ヤ</u> リ <u>ヤ</u> ー	テュリ <u>ヤ</u> リ <u>ヤ</u> リ <u>ヤ</u> ー
236	美わし春の花よ	3番1行目	はるけ <u>き</u> 希望 <u>も</u> ちて	はるけ <u>き</u> 希望 <u>を</u> もちて
242	苦しい仕事	5番3,4行目	吹雪の <u>家</u> 路 <u>を</u>	吹雪の <u>家</u> 路
		6番1行目	妻 <u>や</u> 子 <u>ら</u> と	妻と子 <u>ら</u> と
244	心騒ぐ青春の歌	各最後	※くりかえし <u>2</u> 回	※くりかえし

頁	曲名	位置	正	誤
244	コサックの子守唄	2番3行目	し <u>ず</u> かに <u>ゆ</u> りか <u>ご</u> に	し <u>ず</u> かに <u>ゆ</u> り <u>ご</u> に
248	囚人の歌	5番1行目	<u>瞳</u> で <u>誓</u> う	涙で <u>誓</u> う
249	ステンカ・ラージン	2番4行目	うたげ <u>か</u> ながる	うたげが <u>な</u> がる
249	スリコ	2番3行目	忘 <u>れ</u> られ <u>ぬ</u> スリコ	忘 <u>れ</u> られ <u>ぬ</u> スリコ
251	鶴(中村五郎)	2番5行目	き <u>っ</u> と <u>生</u> きてる	き <u>っ</u> と <u>生</u> きている
256	春に	各最後	2行目を繰り返す	
261	満州の丘に立ちて	歌い方	最後の(1番くりかえし)は、1番の「安らかに勇士は丘に眠りぬ」で Fine	
263	郵便馬車の馭者だった頃	8番3行目	※酒をくれ早く酒を～話せない(までをくくる)	
		8番最終行追加	※(くりかえし)	
265	リンゴの花咲く頃	※くりかえし最終行	望みははるか	<u>ア</u> ー <u>ア</u> 望みははるか
266	私の恋人	1番3行目	スマレの花束 <u>か</u> った <u>け</u> れ <u>ど</u>	スマレの花束 <u>か</u> った <u>け</u> れ <u>と</u>
		2番1行目	つぶらな黒い <u>瞳</u> よ	つぶらな黒い <u>眼</u> よ
267	私の焚き火	3番2行目	忘 <u>れ</u> られ <u>ぬ</u> 君	忘 <u>れ</u> られ <u>ぬ</u> 君
		4番2行目	二人の <u>さ</u> だ <u>め</u> を	二人の <u>さ</u> だ <u>め</u>
267	私を責めないで	1番4行目	君 責 <u>む</u> るな <u>我</u> を	君 責 <u>め</u> るな <u>我</u> を
268	アンニーローリー	3番2行目	野の <u>そ</u> よ <u>か</u> ぜ <u>か</u>	野の <u>そ</u> よ <u>か</u> ぜ
269	おおシャンゼリゼ	2番1行目	君を <u>つ</u> れて	君を <u>を</u> つれて
270	おお牧場はみどり	1番7行目	畑 <u>を</u> うるおし	畑 <u>を</u> うるおし
272	悲しき天使	2番2行目	ほほ <u>え</u> みも <u>さ</u> さ <u>や</u> き <u>も</u>	ほほ <u>え</u> みも <u>さ</u> さ <u>や</u> き <u>も</u>
		2・3番最後追加	※(くりかえし)	
274	河は呼んでいる(水野版)	1番2行目	川の <u>流</u> れに <u>さ</u> さ <u>や</u> き	川の <u>流</u> れに <u>き</u> さ <u>や</u> き
275	きよしこの夜	5番最終行追加	われらが王に	
277	恋は水色	3番5行目	(削除)	恋は水色 空と海の色
278	ケサラ(にしむらよしあき)	4番最終追加	※(くりかえし)	
278	ケサラ(岩谷時子)	1番8行目	歩く <u>よ</u> うな <u>も</u> の <u>さ</u>	歩く <u>よ</u> うな <u>も</u> の <u>さ</u>

頁	曲名	位置	正	誤
281	コメディアン	第2節1行目	小屋をかけたら早速	小屋をかけたら早速
		第3節2行目	ちよいとすてきな	ちよいとすてきな
284	サン・トワ・マミー	2番4行目の後	「サン・トワ・マミー」追加	
285	シャローム	2番2行目	また逢おう また逢おう	また逢おう 逢おう
286	シュワジヴェチカ	各最終行	ランラララ・・・	トラララ・・・
288	ダンカンブレイ	1番3行目	もらおうとした時	もらおとした時
289	小さな靴屋さん	1番1行目	町の小さな靴屋さんは	町の小さな靴屋さんには
		1番6行目	「スマートでとてもシック」の箇所は、 「とてもシックで スマートで」と歌う場合もあります。	
		2番最終4行	(削除)	
292	バラはあこがれ	4番1行目	君が聞いている	君が聞いている
295	百姓娘 (補足説明参照)	1番3行目	ブラドのやさしい花嫁	ブラドの花嫁
		1番4行目	すてきなお百姓	お百姓
		1番5・6行目	ハハハハハハ・・・	トラララ ラララ
298	菩提樹	1番最終行追加	訪いしそのかけ	
		2番最終行追加	ここに幸あり	
		3番最終行追加	ここに幸あり	
298	ホルディリディア	各4行目	ホルディリディアホルディア	ホルディリディアホルディリア
		1番8行目	ホルディア	ホルディリア
299	牧場の小道	1番2行目	ぼくらの	ほくらの
299	麦畑	2番2行目	行き過ぎる	行過ぎる
304	ローレイ	2・3番4行目	くすしき	あやしき
306	別れ(山本)	1番7行目	戻ってきたら	戻ってきたら
		2番3・6行目	きれいな娘みたとて	きれいな娘みたとて
307	私の愛した街	4番4行目	兵隊がたむろしていた	兵隊がたむろをしていた
311	ウリナラコ	第5節1行目	ムグンファ ウリナラコッ	ムグンファ リナラコッ
319	おおスザンナ	4番2行目	スザンナにすぐ <u>に</u> 会える	スザンナにすぐ会える

頁	曲名	位置	正	誤
320	思い出のグリーングラス (補足説明参照)	3番4行目	夢がさめたのよ	目がさめたのよ
321	カントリーロード	2番5行目	そんな僕を <u>叱</u> ってくれる	そんな僕を <u>慕</u> ってくれる
324	ジングルベル	1番9行目	ジングルベル	ジングル <u>ベル</u>
329	何という胸の痛みだろう	3番2行目	けれど <u>私</u> に出来る	けれど <u>私</u> に出来る
329	橋を作ったのはこの俺だ	2番1行目	俺の先祖や子孫には	俺の先祖や <u>その</u> 子孫には
333	ベンセレモス	※部分	ベンセレモス	べセレモス
335	みんな一緒に (加藤)	3番6・8行目	生きてるのか	生きて <u>いる</u> のか
335	みんな一緒に (ケーナ)	1番7行目	みんな一緒に生きよう	みんな一緒に <u>に</u> 生きよう
336	夢路より	2番3行目 2番7行目	立ちのぼる川霧 <u>悲</u> しみは雲井に	立ちのほる川霧 恋しみは雲井に
336	ラ・クカラチャ	7行目	手を取り <u>て</u> たちあがれ	手を取りたちあがれ

索引の訂正

頁	曲名	正	誤
347	お猿のかごや	140	40
347	学生街の喫茶店	193	194
343	遠き山に日は落ちて	328	327

曲名の訂正

頁	正	誤
77	オホーツクの舟歌	オホーツクの舟唄
116	花の街	花のまち
237	樫の樹	樫の木
238	鐘がなれば	鐘が鳴れば

カテゴリーの訂正

頁	曲名	正	誤
234	いってしまった小鳥	ポーランドの歌	ロシアの歌

作者の訂正

頁	曲名	正	誤
12	あじさいの花	補作 すずききよし	
18	俺は旋盤工	詞：第一回東海のうたごえ創作活動者会議	詞：東海のうたごえ
60	タンポポ	原詩：狩俣繁久	
62	ピースサイン	安達元彦	作曲者追加
77	オホーツクの舟歌	森繁久彌	森繁久弥
94	七里ヶ浜の哀歌	曲 インガルス	曲 ガートン
106	竹馬の友	河村利夫	作詞者追加
116	花言葉の唄	池田不二男	池田不二夫
120	何日君再来	貝林	作詞者追加
143	およげ! たいやきくん	佐瀬寿一	佐藤寿一
143	怪獣のバラード	岡田富美子	岡田富美子
156	たなばたさま	林 柳波	作詞者追加
158	チムチムチェリー	詞・曲 シャーマン	曲 シャーマン
160	天使の羽のマーチ	山川啓介	作詞者追加
162	ともだち讃歌	日本語詞 阪田寛夫	訳詞 阪田寛夫
167	ひよっこりひょうたん島	山元護久	作詞者追加
179	エーデルワイスの歌	菅沼達太郎	菅沼達太
182	坊がつる讃歌	松本征夫	作詞者追加
187	赤い花白い花	中林ミエ	中林三恵
194	神田川	喜多条 忠	喜田条 忠
205	戦争は知らない	加藤ヒロシ	加藤ロシ
222	常磐炭坑節	福島県民謡	茨城県民謡
237	おおカリーナの花が咲く	井上頼豊	日本語詞追加
241	暗い夜	井上頼豊	日本語詞

頁	曲名	正	誤
273	枯葉	詞 プレベール 曲 コスマ	詞 プレヴェール 曲 コズマ
296	フニクリフニクラ	曲 デンツァ 日本語詞 青木 爽・清野協	イタリア民謡 日本語詞 清野協
298	兵隊が戦争に行くとき	詞・曲 ルマルク	詞・曲 レマルク
206	別れ	岡本敏明	岡本敏
307	別れの朝	詞 フクスベルガー 曲 ユルゲンス	詞・曲 ユンゲルス
308	忘れな草	詞 フルノ	
308	私の回転木馬	詞 コンスタンタン 曲 グランズバール 日本語詞 菅 美紗緒	詞 コンスタンチン 曲 グランズバール 日本語詞 菅 美沙緒
313	草原情歌	詞・曲 王洛賓 日本語詞 劉俊南、青山梓	詞・曲 Loubing 日本語詞 青山梓
330	8時間ソング	比嘉昇・廣中徹・山上茂典	日本語詞追加
337	ラストダンスは私と	シューマン・ポーマス	シューマン・ボーマス

追記事項

- 歌い継がれる中で、歌詞にも変遷があります。
例として、

頁	曲名				
161	どこかで春が	原詩	東風（こち）吹いて	最近	そよかぜ吹いて
169	冬の夜	戦前	いくさの手柄を	戦後	昔の思い出
315	リムジンガン	初期	南の故郷へ	最近	母なる故郷へ
			南の岸で鳴き		川辺の岸で鳴き
			祖国の北のうた		祖国の民のうた

- 外国曲の「民謡表記」については、「～の歌」に読み直して下さい。
例：ロシア民謡 → ロシアの歌
必ずしも、民謡の範疇に入らない曲もあるためです。
なお、旧ソ連の曲を一律「ロシアのうた」のカテゴリーに入れておりますが、「旧ソ連圏のうた」又は「CISのうた」とご理解下さい。
- 「日本語詞」表記について
原詩を忠実に翻訳した訳詞と、曲のイメージを元に創作した創作詞があります。これらを網羅的に表記するために「日本語詞」という記述にしております。

補足説明

1. 国際学生連盟の歌 (P23)

3番1行目 「進まん」と歌っている場合もあります。

2. おもいでアルバム (P142)

5番には別歌詞がありますのでご紹介します。

冬のことです 思い出してごらん
あんなことこんなこと あったでしょう
寒い雪の日に あったかい部屋で
たのしいはなし ききました

3. 百姓娘 (P295)

多くの歌集では、「ブラドの花嫁」「お百姓」「ハハハ・・・」という記述になっておりますが、音楽センターで「うたごえ愛唱歌集1000曲選」を上梓する際に、訳詞者の飯塚広氏より「最終原稿」として、それぞれ「ブラドのやさしい花嫁」「すてきなお百姓」「トゥララ・・・」とする旨連絡を受けております。当828でも、これを踏襲しております。

4. 思い出のグリーングラス (P320)

828では、「思い出のグリーン・・グラス・オブ・ホーム」までの5行を各番で繰り返ししております。これは「うたごえ愛唱歌集1000曲選」での記述を踏襲したのですが、この他に、いろいろな歌い方があります。

この補足説明では、うたごえ喫茶の定番になっている歌い方の一つをご紹介します。

- 1番 6~8行目 削除
- 2番 最終行に追加 帰った私を迎えてくれるの
※ くりかえし
- 3番 最終行に追加 笑顔でだれもが迎えてくれるの
※ くりかえし

また、日本の歌手の歌唱をCDなどで聴いてみますと、

- 1番 : 「思い出のグリーン・・グラス・オブ・ホーム」5行
 - 2番 : 「思い出のグリーン～グラス・オブ・ホーム」2行だけ
 - 3番 : 「思い出のグリーン～グラス・オブ・ホーム」2行
「笑顔でだれもが迎えてくれるの」
「思い出のグリーン～グラス・オブ・ホーム」2行を再度繰り返し
- という歌い方をしている場合もあります。

5. 橋を作ったのはこの俺だ (P329)

フォークソングでは、いろいろなうたい方がされる場合があります。

この曲については、下記の2か所で、別のうたい方もありますのでご紹介いたします。

頁	8 2 8 記載歌詞	別歌詞
2 番 1 行目	俺の先祖や <u>その</u> 子孫には	俺の先祖や子孫には
3 番 4 行目	いたから出来たの <u>だ</u>	いたから出来たのさ

